

事業報告

基本目標に対し
昨秋、南下水路早期着工を求
める請願が採択され排水問題に
対して明るい見通しが出来たこ
と今後会員のご協力で諸問題に
とりくむ予定。

具体的な事業

一、香川駅も整備を終り駐輪場
も南北に完成、公衆便所も改
装されたので香川の顔として
大事にしたいと考えている。

一、自転車の件で特に便所付近
の不法駐車に対し数回撤去を
実施勧告を立看板によりつづ
ける。

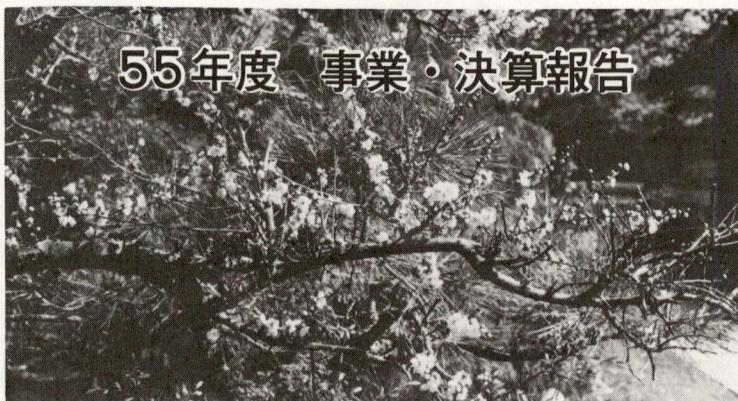
一、防災部の活動として七月二
十日第一回の役員会を開催、
九月一日鶴嶺小学校の大型訓
練見学、起震車、消火器実演
等実施、成果をあげており菊

- 一七四七番—栗原宅より松風台入口まで（一五〇米）：済
- 一八二一一番—増田鉄工所より香川六八三松風台入口まで（二〇〇米）：済
- 一六四七番—緑風園より渡辺宅まで（二〇〇米）：済
- 一八二一一番—増田鉄工所より下寺尾境まで通学路補修

◆各部事業

- 災害対策・組織整備
- 定例訓練及び研修会
- 井戸水水質検査
- 火元立入検査
- 防災消火器設置計画
- 防災組織の強化
- 環境整備の充実
- 町内会組織の活用と充実
- 町内入居、転出者の把握
- 体育大会への協賛

元来外から襲い来る疫病禪神等を村境、辻等で防障する義である道祖神は、仏教伝来後思想の変化により子供と特に親しい神となり、この祭りが子供を中心



香川二ユース

第 60 号

編集発行
香川自治会
広報委員会
中央タイプ印刷

みんなの 香川を 住みよい町に

昭和 55 年度会計報告書

科 目		予 算 額	決 算 額	%	摘要	要
収 入 の 部	繰 越 金	518,952	518,952	100%	5年6月2月2,144戸 光ショッピンググループ7戸含む	
	正 会 員 会 費	4,999,200	5,096,000	102%	400円×12ヶ月×23社 東邦チタニユーム 他	
	特 別 会 員 会 費	106,400	120,200	113%	運営交付金、広報紙等配布手数料、防犯灯及び修理補助金	
	の 交 付 金 补 助 金	1,208,589	1,333,645	110%	寄付金受取利息	
	200,000	441,592	221%	予金利子、盆おどり、追善供養等		
	雜 取 入	10,000	37,245	372%	香川駅落成記念 26,845円等	
合 計		7,043,141	7,547,634	107%		
支 出 の 部	經 費	160,000	109,025	68%	自治会議費、会館使用料 10,000円等	
	事務消耗品費	250,000	105,734	42%	印刷用紙及び原紙事務用品消耗品等	
	旅 費 交 通 費	250,000	205,000	100%	旅費規定による役員の旅費	
	通 信 費	120,000	119,668	99%	電話料	
	交 際 費	330,000	230,690	70%	交際費、町内慶弔費 24件 59,000円	
	給 料 手 当	825,000	770,000	93%	伝達員及び書記	
事 業 費	雜 費	200,000	134,456	67%	防犯協会協賛費、自治会館火災保険費、交通灾害費、防災費用	
	予 備 費	275,763	133,000	49%	自治会館西側土留用盛土	57,616円
	町内会活動費	160,000	160,000	100%	町内活動費、会議費、浜降祭等	
	防犯灯光熱費	940,000	865,420	92%	東電支払分 20W 46, 40W 309, 60W 1 計 356灯	
	防犯灯修理費	290,000	320,050	110%	池田電器、山田電機支払分	
	環 境 委 員 会	342,000	338,000	98%	香川ニュース5回発行、カメラ等	
部	環 境 整 備 委 員 会	251,000	170,610	66%	床下干燥、安全対策費、菊まつり 50,000円	
	文化厚生委員会	365,000	347,000	95%	駅前清掃、盆おどり 207,148円、菊まつり 60,000円 映画会4回	
	消 防 委 員 会	425,000	400,000	94%	災害活動、消防訓練 160,000円、防火活動費 100,000円、安全靴 60,000円等	
	中 学 設 立 委 員 会	20,000	10,000	50%	会議費	
	總 務 委 員 会	20,000	10,000	50%	"	
	会 計 委 員 会	30,000	30,300	101%	会議費年4回	
基 金 体 育 振 興 費	圖 書 部	35,000	35,000	100%	会議費	
	特別会計支出金	715,000	328,903	46%	自治会館特別会計へ	
	募 封 金 協 賛 費	650,000	910,000	140%	赤十字340,000円、共同募金 320,000円、年末助け合い 250,000円	
	各種団体助成金	160,000	145,000	90%	子供会50,000円、寿クラブ12,000円×5、婦人会30,000円、青年会5,000円	
	體 育 振 興 委 員 会	200,000	200,000	100%	体育大会	
	積 立 金		100,000		自治会館債却引当金へ予金	

左義長どんど

に行なわれる由縁である。最近は故郷づくりの考え方が盛り上り、もちろんの行事に住民の関心を深め伝統の灯を絶やさぬ事を期待しております。



自治会館特別会計					
科 目	予 算 額	決 算 額	%	摘要	要
会館使用料	500,000	511,280	102%	各種団体使用料	
自治会の使用料	10,000	10,000	100%	自治会館の使用料	
雑 収 入	20,000	20,965	105%		
一般会計より繰入金	715,000	328,903	46%	一般会計より	
合 計	1,245,000	871,148	70%		
会議費	15,000	14,280	95%	運営委員会会議費	
水道光熱費	200,000	152,440	76%	電気料、水道料、ガス及び灯油	
消耗事務費	20,000	9,578	48%	お茶、トイレットペーパー等	
給料手当	675,000	630,000	93%	管理人手当45,000円	
物品費	100,000	30,000	33%	紅白幕8間25,000円等	
備品費	25,000	13,500	54%	净化槽	
修理費	200,000			募金協賛費に振替	
雑費	10,000	21,350	213%	入口ドア修理、水道修理、メ飾り等	
合 計	1,245,000	811,148	70%		
積立金					
自治会館償却引当金	579,325	274,000			
					香川のあゆみは一時雇用



第四町内会長
石嶋一男

昭和五十五年三月に町内会長に推され、お引受けしてから一年が過ぎようとしています。当初それは、小さな舟で大海へ、遭ぎだす様なものです。皆様方

の御協力、御支援を賜りながら、この一年、この小さな第四町内会丸は、荒波や、強風に、あおられながら大海原の中ほどにかかりつて参りました。ここは四方どこを見ても水平線しか見えない所です。たつた一人が一生懸命櫓を漕いでも、舟は進路を決めることすらできません。会員の方々の協力があつてはじめて、町内会の役員も充分な活動ができるのです。一日も早く、大海原を、乗りきれる様会員の皆様

の、ご意見、ご協力、ご支援により正しい進路をとれる様、舵とりをお願いいたします。それは町内会役員、私自身にも大きななはげみになるのです。私のこの地に住んで二十余年、地域も大部変つて参りました。そして私は、この町内の流れにそつた地域の発展に努力していく考えです。今後共よろしく、ご指導ご鞭撻賜わります様お願いいた

寄付（香川自治会へ）
追善供養のためご寄付いたしました。

例の駅伝競争大会が北陵高校周辺の公認マラソンコースで盛大に挙行されました。一部が各地に区対抗の男子、二部は市内実業団対抗、三部に地区対抗の女子

第43回高南駅伝大会に

さわら活躍でした。(池田茂木) 鈴木、桜木、渡辺の5選手出場で、戦い終つて優勝杯の前でさやかな祝勝会を開きました。この栄冠の陰に走友会の役員方はじめ男子チームのより良きリーダーと皆様方の声援があつた事を感謝致しまして御報告にかえます。

16 15 14 11 8 7 4
日 日 日 日 日 日 日
自治会、公道促進化の件
自治会役員会
自主防災部
自 治 会 会 計 監 察
評議員会
広報委員会、二回
編集後記

春一番が吹き始めました。手さぐりで出発し、少しでも皆さんに読んでもらいたいと願い一年過ぎました。任期が二年の為、引き継ぎ同じメンバーで編集することになります。

私達の住む香川第四町内会は字東、篠谷、北、すなわち東は松風台に隣接し、西は第三町内会北部にまたがる地域を言います。特に北部にはなだらかな丘陵にめぐまれ、ところどころに山林が残り、緑の多い地区です。田畠も多く静かな環境に恵まれた地区であります。

香川の各町内の中では最も面積が広く、ローンテニスクラブ玄珊瑚寺などもあります。

環境的には非常に恵まれてはいるものの、道路、下水の整備がおくれ、下水の完備しているところがほとんどない有様です。そこで、皆様方のご協力を得て一日も早く皆さまの御期待にそよう努めていきたいと思つてます。又、山林が多いため山林への「ゴミ」の投げ捨てが多く、せつかくの緑もだいなしになつてゐるところが数多く見られまます。ひとりの心掛けが良き町に。

親しみ易い会合を数多く持ち、
楽ししさの中から地域の将来を見
つめて数多くのご意見・ご希望
を吸収しながら町内会活動を続
けていけるような組織づくりが
大切ではないでしょうか。
東海地震の問題もさかんにさ
わがれております。

自治会でも自主防災組織をつ
くり、この問題にも懸命に取り
組んでおります。

遠くの親戚より近くの他入・
との言葉どおり、近所の人達
がお互いに協力し合い、災害時
にも被害を最少限にとどめるよ
う、努力いたしました。

さる三月十五日（日）晴天に
恵まれながらも春一番の吹き荒
れる中を近在の若者達も多数参
加し、商賈会始めか組（結成七
周年）等の協賛で大小の神輿と
バトンパレードが催されました。
この行事を意義あるものにとい
うことで福祉施設のない香川で
は自治会へ寄付し防災に役立て
て欲しいという事です。

地区

第四町内会

に囲まれ環境良好

町内会シリーズ



第四町内会の人はどうも消極的で……との声をよく聞きます。地区の運動会に於いても出る人は一部の所の人達に限られて他はお願いしてもなかなか出て頂けない、と体育振興会の人達のお話です。

スポーツを通して会員相互の親睦をはかろうとアミリースボーツクラブを発足させる事になりました。

春四月には第一回の集りを計画しております。家族そろって広場でソフトボールなど楽しみ仲良くやつていきたいと思います。

そのため何かと会員相互の連絡が取れなくて困っています。

昭和五十一年秋落成、会員の交流の場として幅広くご利用いただいている訳ですが、本年度末で満五ヶ年になります。市の条例によると修理費補助金が五年毎の規制があります。五十六年度中には修理することができになりました。その上会館周囲の土留、外柵工事等を含めて最低二〇〇万円程度の予算が必要になります。現在までの利用状況を考えますと、建設当時公共団体は無料でその後低い料金で有料制となりましたが、他の利用団体の使用料も含めて、会館の特別会計はシリ貧の一途に拍車をかけておられます。

運営委員会に検討を要請しましたが、綿密な調査、協議の結果が二月に答申されました。内容については、収入財源の見直しについては施設に見合った費用が必要であること、高額な使用料は避けるべきだが適正な料金による予算編成をすべきであること等々であります。現在役員会はこの件に関し検討を加え新年度に具体策を練りたいと考えております。香川駅は地区の顔であるとわれています。自治会館は会員の顔だと考えます。皆様のいよいよの場として将来の発展のためにも特段のご協力をお願いいたします。

自治会日誌

○春嵐 寢返り打ちて
○さよならと 夜が明ける
○篝売り おぼろの角を 別れし後に
○床上げの 舌に冷き 春の星
(天尾朋子) 消えにけり
(酒井なを江) 木の芽和え